

●2013年度学外研究助成公募一覧（現在募集中の学外助成です。詳細は研究課までお問い合わせください。）

No.	タイトル	概要・目的	主催団体名	助成金・賞金額等	締切	詳細・問合せ先
018	平成25年度 公益財団ロッテ財団「若手研究者育成のための研究助成事業」 (1)研究者育成助成<ロッテ重光学術賞>	将来、大学及び公的研究機関において、「食と健康」に関する広域科学分野での研究の中核となることが期待される若手研究者を公募 応募資格:HP参照	公益財団ロッテ財団	1件あたり年間1,500万円 1件あたり助成期間5年間 年間助成件数2件	8/30	http://www.lotte-isf.or.jp
017	平成25年度 公益財団ロッテ財団「若手研究者育成のための研究助成事業」 (2)奨励研究助成	「食と健康」に関する広域科学分野での独創的・先端的な研究を行う若手研究者を公募 応募資格:HP参照	公益財団ロッテ財団	1件あたり300万円 年間助成件数10件	7/31	http://www.lotte-isf.or.jp
016	平成25年度宇宙科学技術推進調整委託費の公募	宇宙の利用の新たな分野で進めるに当たって端緒となる技術的課題にチャレンジする研究開発、宇宙開発利用の発展を支える人材育成や宇宙特有の社会的効果を活用した教育等、宇宙開発利用の新たな可能性を開拓するための取組を行い、さらなる裾野拡大を目的としている ①宇宙科学技術利用促進プログラム、②宇宙航空科学技術人材育成プログラム、に沿った課題を募集 採択件数①②ともに各5件から10件程度	文部科学省 研究開発局 宇宙開発利用課	1件あたり毎年毎に上限2000万円まで。ただし平成26年度、27年度は、予算の都合上減額する可能性がある	5/15	http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/index.htm
015	平成25年度研究調査助成募集要項	<助成対象者> ①大学において学術の研究調査に従事している55歳以下の個人又はこれらの方々を代表者とするグループを対象とする。なお、グループは大学間にまたがってもよい。また、代表者又はこれに準ずる者の年齢は55歳超であってもよい。大学院学生は、博士課程又は博士後期課程に限り共同研究者になることができる ②証券・金融等のグループ並びに民間研究機関の研究者を対象とする <助成対象分野> 証券、金融、財務、会計、企業、経営、法律、経済分野	公益財団法人日本証券奨学財団	1件あたり100万円程度 総額 1000万円	9/30	http://www.jssf.or.jp
014	平成25年度研究出版助成募集要項	<助成対象者> ①大学において学術の研究調査に従事している55歳以下の個人又はこれらの方々を代表者とするグループを対象とする。なお、グループは大学間にまたがってもよい。また、代表者又はこれに準ずる者の年齢は55歳超であってもよい。大学院学生は、博士課程又は博士後期課程に限り共同研究者になることができる ②証券・金融等のグループ並びに民間研究機関の研究者を対象とする <助成対象分野> 証券、金融、財務、会計、企業、経営、法律、経済分野 当年度の1年間(4月から3月)に出版又は出版を予定する事案とする研究が完成しており、完成原稿があるものとする	公益財団法人日本証券奨学財団	1件あたり50万円から100万円程度 総額 300万円	6/30	http://www.jssf.or.jp
013	2013年度「コスメトロジー研究」公募	化粧品学及びそれに関連する基礎的分野の課題 分野1 素材、物性に関する分野 分野2 生体作用、安全性に関する分野 分野3 精神、文化に関する分野 分野3については、特に課題の制約はない 現代化粧品観、精神文化的側面、社会的側面、国際(異文化)的側面、 生理・脳内機構・心理的側面、うつ病などの精神疾患、頭痛と顔貌、形成外科、がんなどの終末期医療、化粧品による高齢者の行動変容感性と使用感、容器デザイン、広告等、幅広い分野	公益財団法人コスメトロジー研究振興財団	1件あたり100万円、又は50万円(分野3は25万円もある) 助成総額2,800万円	7/8	http://www.cosmetology.or.jp/

●2013年度学外研究助成公募一覧（現在募集中の学外助成です。詳細は研究課までお問い合わせください。）

No.	タイトル	概要・目的	主催団体名	助成金・賞金額等	締切	詳細・問合せ先
012	第19回東京黄檗研究所論文募集要項	論文内容:黄檗宗に関するもの・心越に関するもの(教義・思想・梵唄・法式・歴史・文化・美術・建築・社会事業・普茶・その他) 応募資格:僧侶、教員、学生、社会人問わず 字数:12,000~25,000字	東京黄檗研究所	最優秀 1名 30万円 優秀 3名 20万円 佳作 若干名 10万円 奨励賞 若干名 5万円	10/31	http://www.zenrinii.jp/kenkvuivo.html
011	第27年度わかば基金 東日本大震災被災地 支援金部門	◇東日本大震災の被災地に活動拠点があり、その地域で福祉活動をすすめているグループ ◇支援金で活動場所の再構築を進めたい、被災地に必要な新たな事業を展開したい、と考えているグループ	社会福祉法人NHK厚生文化事業団	1グループにつき最高100万円 およそ5グループ	5/31	http://www.npwo.or.jp
010	第26年度わかば基金 リサイクルパソコン部門	パソコンを利用して、すでに地域で活発な福祉活動に取り組み、台数を増やすことで、より高齢者や障害のある人に役立ち、活動の充実を図れるグループ	社会福祉法人NHK厚生文化事業団	1グループ3台まで ノートパソコン50台	5/31	http://www.npwo.or.jp
009	第25年度わかば基金 支援金部門	国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動の輪を広げたいというグループ	社会福祉法人NHK厚生文化事業団	1グループにつき最高100万円 およそ7グループ	5/31	http://www.npwo.or.jp
008	スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム2012 コミュニティスポーツによる健やかなひと・社会づくりに向けた調査・研究助成および実践助成 (B)実践助成	①子ども世代・親世代・シニア世代の三世代が一緒になって、交流しながら楽しめるコミュニティスポーツをめざす取り組み ②日常的に地域コミュニティやスポーツへの参加が困難な人たちと市民が共に支え合い、仲間をつくりながら楽しめるコミュニティスポーツをめざす取り組み ③まちづくり・まちおこしなど、地域の活性化に向けたコミュニティスポーツをめざす取り組み ④新しいコミュニティスポーツの開発・普及をめざす取り組み ⑤その他、趣旨に適った先駆的・独創的なコミュニティスポーツをめざす取り組み	公益財団法人住友生命健康財団	50万円以下/1件あたり 19~24件程度	5/15	http://www.sumitomolife.co.jp/csr/kouken/kenkou/kenkou.html
007	スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム2013 コミュニティスポーツによる健やかなひと・社会づくりに向けた調査・研究助成および実践助成 (A)調査・研究助成	①多様な健康ニーズをもつ市民と専門家が協力し、さまざまな年齢や立場を超えてみんなが楽しみながら作り上げるプロセスを重視した、コミュニティスポーツの開発とその実践手法に関する調査・研究 ②疾病や障がいのあるひと、社会参加をめざす若者、子育て世代、高齢者、在住外国人など、健康にかかわる社会的な支援が十分でない人々を対象にした、コミュニティスポーツへの参加促進と支援方策に関する調査・研究 ③健康に課題をもつ市民のコミュニティスポーツの実践とその健康への影響評価に関する調査・研究 ④人間の健康とコミュニティスポーツに関わる人文・社会科学や自然科学等の研究成果を市民活動等の実践現場へフィードバックする手法に関する調査・研究 ⑤日本社会に適したコミュニティスポーツの制度・社会基礎の構築に関する調査・研究	公益財団法人住友生命健康財団	50万円以上400万円以下/1件あたり 7~10件程度	5/15	http://www.sumitomolife.co.jp/csr/kouken/kenkou/kenkou.html
006	平成25年度信託研究奨励金応募	我が国における信託制度の一層の発展を期するため、広く信託について研究し、または研究しようとする方がたに奨励金を贈呈し、信託研究の振興を図ることを目的としている。 応募資格:信託に関する法学的または経済学的研究を行う個人または共同研究グループ(これから研究に従事しようとする場合を含む)とする。	一般社団法人 信託協会	総額1000万円以内	9/30	http://www.shintakukyokai.or.jp/

●2013年度学外研究助成公募一覧（現在募集中の学外助成です。詳細は研究課までお問い合わせください。）

No.	タイトル	概要・目的	主催団体名	助成金・賞金額等	締切	詳細・問合せ先
005	平成25年度中部科学技術センター学術奨励研究助成金交付者推薦	中部地域の大学、その他の公的研究機関において、学術の研究に携わる若手研究者を対象に、研究助成を行うことにより、研究意欲の高揚、科学技術水準の向上を通じて、中部地域における科学技術の発展へ寄与することをめざす。 助成対象：人文科学、自然科学に係る個人又はグループ研究 助成件数：7件	公益財団法人 中部科学技術センター	1件につき30万円	5/17	http://www.cstc.or.jp/
002	平成25年度第2回人文・社会科学系学術研究助成	愛知県内の大学等学術研究教育機関に所属し、人文・社会科学系の基礎的分野において独自の視点に基づく顕著な業績を挙げつつある研究者、又は萌芽を生み出しつつある研究者に対しての研究費助成。	公益財団法人大幸財団	50～150万円/件	6/19	http://www1.s3.starcat.ne.jp/daiko-f/
001	平成25年度第23回自然科学系学術研究助成	愛知県内の大学等学術研究教育機関に所属し、自然科学系の基礎的分野において顕著な業績を挙げつつある研究者、又は萌芽を生み出しつつある研究者に対して、その研究を発展させるために研究費を助成。	公益財団法人大幸財団	500万円以内/件 約6件	6/5	http://www1.s3.starcat.ne.jp/daiko-f/
12-046 ①	文化芸術振興費補助金による助成	我が国の舞台芸術の水準を向上させる牽引力となっているトップレベルの芸術団体が、国内で実施する舞台芸術の創造活動や日本映画の制作活動への助成を行う。	独立行政法人日本芸術文化振興会基金部	提出期間 舞台芸術創造事業 H24.11.1～11.14 映画制作への支援 第1回 H24.11.28～12.4 第2回 H25.5.29～6.4	11/14, 12/4, 6/4	http://www.ntjac.go.jp/kikin.html
12-046 -②	芸術文化振興基金による助成	我が国の文化芸術の振興または普及を図る国内で実施する活動への助成。	独立行政法人日本芸術文化振興会基金部	提出期間 舞台芸術等の創造普及活動 H.24.11.1～11.14 地域の文化振興等の活動 H.24.11.16 国内映画祭等の活動 第1回 H.24.11.28～12.4 第2回 H.25.5.29～6.4	11/14, 11/16, 12/4, 6/4	http://www.ntjac.go.jp/kikin.html
12-061	第30回学会等開催助成	愛知県内の大学等学術研究教育機関に所属する研究者が、県内において開催する学会・研修会(以下「学会等」という)を助成する。 <助成期間> 1)平成25年4月1日～平成25年9月30日 2)平成25年10月1日～平成26年3月31日	公益財団法人大幸財団	国内学会：25万円以内 国際学会：30万円以内	1)2013/3/4 2)2013/8/31	http://www1.s3.starcat.ne.jp/daiko-f/
12-062	第28回海外学術交流研究助成	愛知県内の大学等学術研究教育機関に所属する研究者が、学会等研究機関から招かれて海外で開催される国際会議に重要な役割で出席する場合に助成する。 <助成期間> 1)平成25年4月1日～平成25年9月30日 2)平成25年10月1日～平成26年3月31日	公益財団法人大幸財団	30万円以内/件	1)2013/3/4 2)2013/8/31	http://www1.s3.starcat.ne.jp/daiko-f/
12-063	第27回研究機関の国際交流特別助成	愛知県内の大学等学術研究教育機関が海外の学術機関と覚書等の締結に基づき、国内又は相手国で学術的にきわめて有益となる行事を開催する場合に助成。 <助成期間> 1)平成25年4月1日～平成25年9月30日 2)平成25年10月1日～平成26年3月31日	公益財団法人大幸財団	20万円以内/件 (行事を単位とする)	1)2013/3/4 2)2013/8/31	http://www1.s3.starcat.ne.jp/daiko-f/

●2013年度学外研究助成公募一覧 (現在募集中の学外助成です。詳細は研究課までお問い合わせください。)

No.	タイトル	概要・目的	主催団体名	助成金・賞金額等	締切	詳細・問合せ先
12-064	財団法人電気通信普及財団 長期海外研究援助募集	電気通信に関する分野の若手研究者が、海外の大学又は研究機関の招聘を受けて研究留学する場合に、滞在中に研究遂行上必要な経費と旅費の一部を援助。 【対象】40歳以下(大学院生除く)	財団法人電気通信普及財団	原則として80USドル/日を限度。 往復渡航費(エコノミークラス運賃)	5/31	http://www.taf.or.jp/
12-071	財団法人電気通信普及財団 特別講義開設援助	次世代を担う学生の電気通信に関する理解を深めることにより、高度化する電気通信システムが真に豊かで文化的な社会形成に役立つものとなることを祈念して、大学における電気通信に関する特別講義の開設を援助する。	財団法人電気通信普及財団	平成26年度から原則として3年間(連続又は隔年)	5/31	http://www.taf.or.jp/fbunka/A_kougi.html
12-072	財団法人電気通信普及財団 平成25年度シンポジウム・セミナー開催等援助	電気通信に関するシンポジウム・セミナー等の開催及び電気通信の普及・振興に著しく貢献する事業(平成24年10月から次年度末までに実施する事業)に対し援助する。	財団法人電気通信普及財団	シンポジウム・セミナー等につきましては、その催しの主たる内容が電気通信でない場合であっても、分科会・セッション等の中で電気通信に関するものがあれば、その分科会・セッション等に対し援助。	5/31	http://www.taf.or.jp/fbunka/B_sympo.html
12-073	平成25年度調査研究助成事業	老人福祉及び介護サービスの質の向上に係る調査研究を行い、老人福祉及び介護事業の健全な発展と国民の福祉の増進に寄与することを目的としている。この目的を達するため、老人福祉及び介護事業に関する調査研究に門戸を開き、当該目的に寄与すると考えられる大学等の教職員や研究者、研究機関の研究員等(以下「研究者」という)の研究を積極的に支援するため助成事業を行う。	公益社団法人全国老人福祉施設協議会	申請助成金を申請する者は、別に定める「老施協総研 平成25年度調査研究助成金申請書」により、申請する。	4/30	http://www.roushikyo.or.jp/contents/research/promotion_services/detail/7
12-074	平成25年度ニッセイ財団 高齢社会助成「地域福祉チャレンジ活動助成」	団体の事業課題を達成するための重要なパーツである活動実績を評価・顕彰するとともに新たな活動、或いは現在の活動をさらに発展・拡充させる活動への助成を行う。 助成期間:平成25年10月から2年	公益財団法人日本生命財団	最大400万円(1年最大200万円) 助成件数:1件	5/31	http://www.nihonseimeizaidan.or.jp/kourei/index.html
12-075	平成25年度ニッセイ財団 高齢社会助成「実践的研究助成」	研究者と実践家が協働して現場の実践をベースに研究し、実践に役立つ成果をあげるために3分野の各々のテーマに対する課題を明確にした実践的課題研究と新たに研究に取り組む若手研究者をサポートする若手実践的課題研究への助成を行う。 (「実践的課題研究」「若手実践的課題研究」) 助成期間:平成25年10月から 「実践的課題研究」2年 「若手実践的課題研究」1年	公益財団法人日本生命財団	「実践的課題研究」:最大400万円(1年最大200万円)助成件数1件 「若手実践的課題研究」:総額400万円(1件最大100万円)助成件数3~5件程度	6/14	http://www.nihonseimeizaidan.or.jp/kourei/index.html
12-076	医療経済研究機構 2013年度(第17回)研究助成募集	<対象分野> ①医療保険及び介護保険に関する研究 ②診療報酬及び介護報酬に関する研究 ③費用便益分析・費用効用分析・費用効果分析等を用いた研究 ④医療・介護産業に関する研究 ⑤医療・介護の提供体制に関する研究 <対象者> ・個人またはグループ ・国内研究機関に常勤で勤務・所属する研究者・院生 ・40歳以下(2013年4月1日現在)	一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構	50~200万円/件 5件程度	6/30	http://www.ihep.jp
12-077	第9回「税に関する論文」募集	租税等に関する研究の奨励及び研究内容の向上並びに学術研究の助成に寄与する事を目的とする。	財団法人納税協会連合会	賞金:10~100万円	6/30	http://www.nouzeikyokai.or.jp/ronbun/index.html
12-078	平成25年度調査研究に対する助成	「生命保険に関する諸問題」についての調査研究に対して助成を行い、保険文化及び保険事業の健全な発展向上に寄与し、もって少子高齢・人口減少社会における個々人の生活設計を支援します。	財団法人かんぽ財団	60万円以内 総額1200万円以内	5/10	http://www.kampozaidan.or.jp/GL01_02/index.html

●2013年度学外研究助成公募一覧（現在募集中の学外助成です。詳細は研究課までお問い合わせください。）

No.	タイトル	概要・目的	主催団体名	助成金・賞金額等	締切	詳細・問合せ先
12-079	ゆうちょ財団平成25年度研究助成	公益事業の一環としての個人金融・資産運用等を対象とした研究助成。 助成対象分野:郵便貯金をはじめとする個人金融並びに資産の運用及びその市場に関する調査研究 対象:上記研究分野に関して研究を行う研究者または研究グループ(特に新進の研究者)	一般財団法人ゆうちょ財団	総額300万円以内、5件程度	5/31	http://www.yu-cho-f.jp/research_aid/
12-080	2013年度管理会計研究助成	日本企業で実践されている優れた管理会計実務の定式化または理論化を目指す研究に対する助成等を通じて、我が国の学術及び文化の向上発展に寄与することを目的とする。	公益財団法人メルコ学術振興財団	①研究助成 30～150万円/件、10件、総額1,000万円以内 ②国際研究交流助成 短期派遣・中期派遣・招聘、7件程度、総額300万円以内 ③出版助成 150万円まで、1件	5/9	http://melco-foundation.jp/